

柏原市都市計画マスタープラン(素案)に関するパブリックコメント回答書

番号	意見	回答
1	地域防災力の向上の部分の防災対策には限界があることを示すとあります。このことは、素晴らしいことと思いますが、具体的にどの程度具体的に示すのかわかるようにしていただけたらありがたいです。	地域防災力の向上には、「自らの地域と自らの命は自らが守る」という自助・共助の精神が大切であり、平時より避難訓練の参加や食料等の備蓄等を行っていただきたいと考えております。ご指摘の箇所は地域防災計画を抜粋したものですので、このままの記載にさせていただきます。頂いたご意見は担当部署と情報を共有し、今後の参考とさせていただきます。
2	土地利用の都市のスポンジ化という表現は、解釈がばらつくように感じます。具体的にわかる言葉にしたいと思っています。	ご指摘の通り、表現が分かりにくいので「市街地の低密度化や未利用地増加の抑制」に修正します。
3	SDGsのロゴが急にできます。SDGsに関わるロゴを表記しますなどの説明書きがあればありがたいです。	『なお、基本方針については国際的な取組であるSDGs(持続可能な開発目標)との関連性についても記載します。』という文言を追記します。
4	スマートインターチェンジと書かれていますが、スマートを付け加えるなどのように道路ネットワークが良くなるのか理解したいです。	スマートインターチェンジとはETC専用の簡易型インターチェンジ(IC)で、従来のICに比べて低コストで導入できるなどのメリットがあります。 西名阪自動車道には柏原ICが設置されておりますが、大阪方面のハーフICであることや、国分駅周辺の渋滞など、利便性に優れているとは言えない状況です。そこで新たにスマートICを整備し、地域産業や観光の振興、防災体制の強化、一般道の渋滞緩和などを目指しております。
5	田辺旭ヶ丘線は、完成後はとても便利な道路になります。一部着工中ですが無理のない程度での完成を希望します。	ご意見ありがとうございます。頂いたご意見は担当部署と情報を共有し、今後の参考とさせていただきます。
6	緑地・農地等でスプロール化の抑制となっておりますが、実際に土地活用が乏しいと思われる丘陵地に無秩序な市街地のスプロール化があるのか想像がつきにくいです。	市街地縁辺部に広がる丘陵部においても、少なからず開発等が行われている状況があるので、記載してあります。
7	自転車交通路では、柏原の魅力であるサイクルツーリズムにご高齢の方も参加しやすいような道路の改善や啓発活動があれば、健康寿命の延長につながり良いと考えました。	ご意見ありがとうございます。頂いたご意見は担当部署と情報を共有し、今後の参考とさせていただきます。
8	公園・緑地の整備方針の最後に書かれている、整備する必要性や実現性が低いと判断する基準を住民等と協議で決めることも大切と思いました。	ご意見ありがとうございます。頂いたご意見は担当部署と情報を共有し、今後の参考とさせていただきます。
9	公園の整備方針については、利用者のニーズの対応のためにパブリックコメントなど募集があればありがたいです。	法善寺多目的遊水地の整備後の上面利用として、広場やスポーツなどが楽しめる公園整備を検討しています。頂いたご意見は担当部署と情報を共有し、今後の参考とさせていただきます。
10	農地・里山について、今後の柏原市の命運の一部がここにかかっていると思っています。国の補助金制度の活用や土地の所有者が協力して、大規模な太陽光発電、農業、テーマパークなどができるような整備が必要と感じています。	ご意見ありがとうございます。頂いたご意見は担当部署と情報を共有し、今後の参考とさせていただきます。
11	下水道整備方針では、ストックマネジメントにとどまらず、アセットマネジメントの考えも取り入れると、さらに検討幅が広がると考えます。	ご意見ありがとうございます。頂いたご意見は担当部署と情報を共有し、今後の参考とさせていただきます。
12	地域資源を活用した魅力あるまちづくりでは、市役所前の大和川河川敷の水辺空間の活用のオープン化の活用とあります。コロナ禍でも安心して参加でき、パブリックコメントなどを活用しているいろいろなアイデアを吸い上げる仕組みがあれば良いと感じました。	大和川河川敷につきましては民間事業者等と連携し、新たな河川空間の活用に向け様々な社会実験を行っております。頂いたご意見は担当部署と情報を共有し、今後の参考とさせていただきます。